

まちづくり交付金 事後評価シート
三日市町駅周辺地区

平成18年12月

大阪府河内長野市

様式2 - 1 評価結果のまとめ

都道府県名	大阪府	市町村名	河内長野市	地区名	三日市町駅周辺地区
計画期間	平成 16 年度 ~ 平成 18 年度	まちづくり交付金交付期間	平成 16 年度 ~ 平成 18 年度		
モニタリング実施時期		事後評価実施時期	平成18年7月~平成19年3月	フォローアップ実施時期	平成19年4月~平成20年2月

1)事業の実施状況	当初計画どおり実施した事業	耐震性貯水槽設置、三日市喜多線・西片添線・千早城跡線の高質化、エレベーター設置、市街地再開発事業、ボランティア育成の啓発、関連街路事業
	当初計画から変更した事業(変更した内容)	東側駅前広場リニューアル(面積:0 2,500㎡)、情報板(2基 4基)、ストリートファニチャー(ベンチ8基、シェルター4基、モニュメント1基 ベンチ13基、シェルター2箇所、モニュメント2基、公衆トイレ1基、サイン12基)、地域交流センター整備(面積1,392㎡ 1,395㎡)、自由通路(延長25m 24m)、デッキ(延長88m 46m)、プール・フィットネス整備(面積1,418㎡ 1,415㎡)
	変更した理由、目標・数値指標への影響等	東側駅前広場リニューアル:東側駅前広場へバスを乗り入れさせるため、東側駅前広場のリニューアル(レイアウト変更)が必要となったため、新たに追加する。 情報板:東側駅前広場リニューアルにより追加 ストリートファニチャー:西側駅前広場整備計画の再検討により内容変更 地域交流センター・プール・フィットネス整備:床面積精査の結果 自由通路・デッキ:駅舎との接続部変更により延長を短縮 (目標・数値指標への影響はなし)

2)都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況	指標		達成度			達成見込みの有無		効果発現要因
	単位	モニタリング	事後評価	フォローアップ	あり	なし	総合所見	
指標1	地区への来訪者数	人/日						市街地再開発事業による再開発ビルの商業施設や公益施設・駐車場の建設に加え、街路事業による道路拡幅や駅前広場の整備工事・既存道路の高質化等による間接効果により地区への来訪者が増加した。
指標2	まちの賑わいに対する満足度	%						市街地再開発事業による再開発ビルの建設や街路事業による道路拡幅・駅前広場の整備等により人の集まれる場所(地域交流センター・商業施設・駅前広場)をつくり、人を滞留させることでまちが賑わってきた。
指標3	バス利用者数	人/日						市街地再開発事業や街路事業による道路拡幅・駅前広場の整備によりバスが駅前まで乗入れ可能となり、電車とバスのアクセスがよくなったため通勤・通学の利用者が増加、また再開発ビルの商業施設や公益施設へ行くためバスの利用者が増加した。
指標4	交通環境に対する満足度	%						市街地再開発事業や街路事業による道路環境(道路拡幅・駅前広場整備)の改善、自由通路やデッキのよる三日市町駅東西間の歩行者動線の確保、またエレベーター設置による駅へのバリアフリー化により、交通環境に対する満足度がアップした。 旧高野街道等の改装はイメージアップにつながった。

3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値		数値			効果発現要因
	単位	基準年度	モニタリング	事後評価	フォローアップ	総合所見		
その他の数値指標1	地区内新規雇用人数	人	0	H16		223	市街地再開発事業による再開発ビルの商業施設や公益施設の建設による新規店舗の増加等で雇用人数が増加した。また、街路事業による交通アクセスの整備により地域全体の集客力が上がった。	
その他の数値指標2	消防活動困難区域の解消(災害に強いすまいとまちづくり促進区域内)	ha	0.22	H16		0	市街地再開発事業や街路事業による道路拡幅や駅前広場整備により消防活動困難区域が解消された。	
その他の数値指標3	駅へのバス利用者のアクセス時間短縮	分・秒	3分30秒	H16		19	駅前にバスが乗入れられるようになったため。また、エレベーターや自由通路・デッキにより障害者や老人の駅へのアクセス時間も短縮された。	
その他の数値指標4	地区内外の新規出店数(再開区域外)	件	0	H16		19	市街地再開発事業による再開発ビルの建設や街路事業による道路拡幅・駅前広場等の整備により地域全体の集客力が上がったため、新規出店数が増加した。	

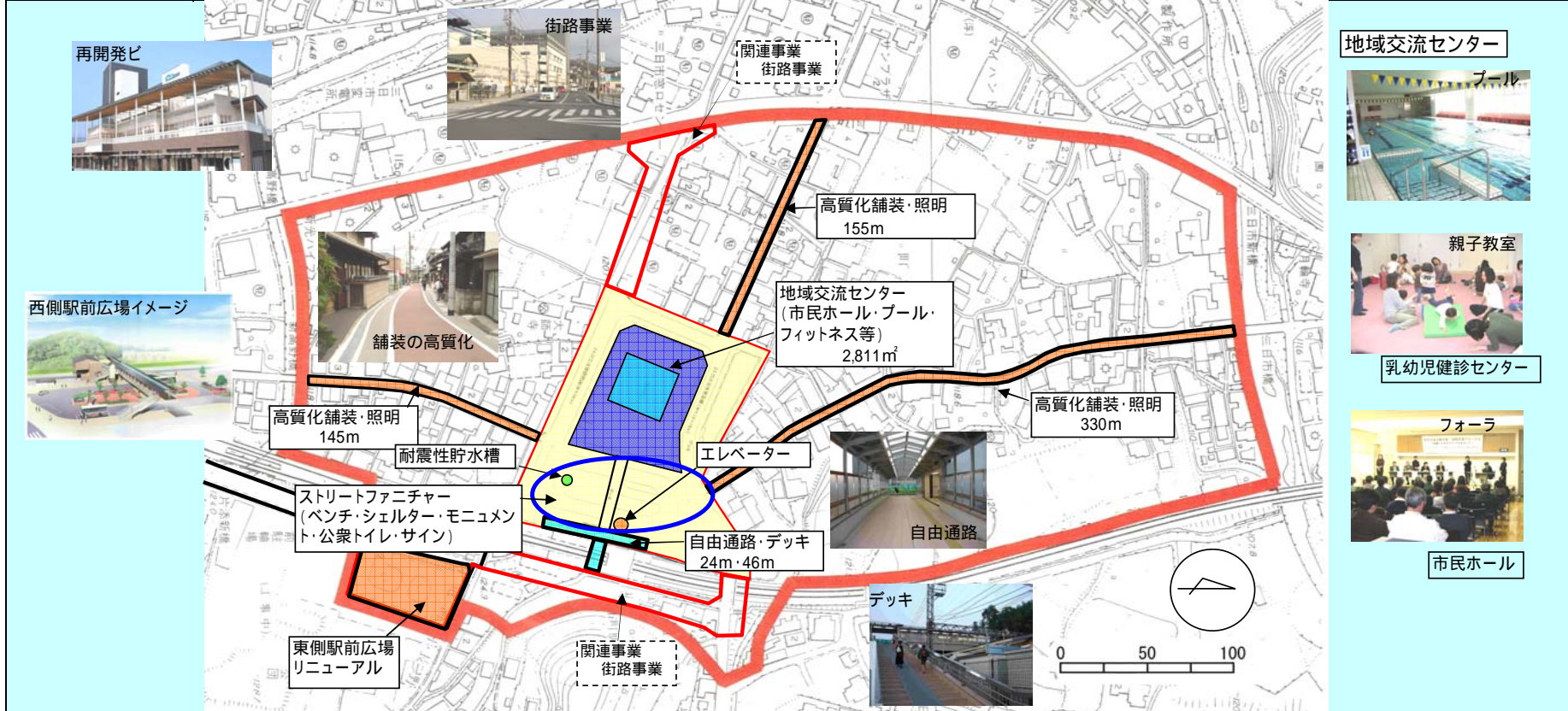
4)定量的に表現できない定性的な効果発現状況

5)実施過程の評価	評価項目	実施内容	実施状況			今後の対応方針等
	モニタリング	-	予定どおり実施できた 予定していなかったが実施した 予定したが実施しなかった・できなかった			
住民参加プロセス	-	予定どおり実施できた 予定していなかったが実施した 予定したが実施しなかった・できなかった				-
持続的なまちづくり	-	予定どおり構築できた 予定していなかったが構築した 予定したが構築しなかった・できなかった				-

様式2 - 2 まちづくり交付金の成果及び今後のまちづくり

三日市町駅周辺地区(大阪府河内長野市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	都市機能の導入による賑わいの再生(交流、商業、防災、景観) 街路等の整備改善により交通アクセス条件、交通安全やバリアフリーの向上を図る。	まちづくり交付金の代表的成果	地区への来訪者数(単位:人)	11,000(H15)	16,285(H18)
			まちの賑わいに対する満足度(単位:%)	6.0(H15)	60.8(H18)
			交通環境に対する満足度(単位:%)	13.0(H15)	68.7(H18)



今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	<p>・来訪者の更なる増加 市街地再開発事業により整備した再開発ビル「フォレスト三日市」がますます地域の核となるよう、イベント等支援方策を検討する。また、地区の観光資源を生かし観光客等を誘致するため、観光マップの作成や高野街道ウォーキングの開催等を行う。</p> <p>・地域への愛着意識向上 住民や駅利用者等の美化や防犯、防災等、まちづくりに対する意識の向上を促すため、各種キャンペーン等の啓発事業を推進する。また、地元住民が中心となったまちづくりが行えるよう、まちづくり団体等の立ち上げを促すため、ボランティア活動入門などまちづくりに関する各種講座を開催する。</p>
-------------------------	--